



活動事例紹介

「JAさが生活総合宅配商品見本市」を開催

おかずキットのいろいろ



おいしいおかずが
簡単にできました!

簡単便利な「おかずキット」

生活総合宅配のスタートにあたり、

各女性部員は、地区の部員にも情報を伝えようと熱心に話を聞き、注文方法等の質問も上がっていました。その後、生活総合宅配で取扱う商品の見本市を開催しました。

商品見本市では、商品ごとにコーナーを作り、部員は順番にコーナーを回り、説明を受け試食をしました。

注文の他、タブレットを活用した訪問（御用聞き）など、利用者それぞれの生活環境にあわせてお選びいただけます。

必要な商品を必要な時にご利用できる

ように、商品のさらなる充実をはかります。

新たに取扱う「おかずキット」のコーナーでは、約20分でできる簡単調理でとっても便利でおいしいキット商品を実演し、部員らに実感していただきました。

別のコーナーでは、佐賀県産野菜を主に使用した、安全安心な国産カット野菜「千切りキャベツ」「大根ミックスサラダ」を紹介。カット野菜を使用した簡単レシピ紹介では、「千切りキャベツ」を使用したお好み焼きの作り方を聞き、サラダ以外でも色々な料理に使えることがわかり、部員らも納得。

国産カット野菜の調理法を紹介



商品見本市で安全・安心を再確認



▲商品説明を真剣に聞いて、試食をして美味しさを納得しました

その他に、「氷温製法でつくられた塩さば切り身」「大人にも子供にも大人気のねぎとろ」「伝統の一本釣り漁法で漁獲した原料を使った炭火焼かつおたたき」「佐賀県産大豆フクユタカで作った豆腐が入った豆腐入りハンバーグ」「佐賀県産米さがびよりを使つた冷凍ピラフ」「肥前さくらぼークを使用したフランクフルト」「農家組合員の方々が丹精込めて育て上げた佐賀県産大豆フクユタカ100%使用したお豆腐類」等、部員らがコーナーを回りながら、商品の安全・安心を再認識し、また実感した研修会は、笑顔の中終わりました。



4月から生活総合宅配事業がスタート

J A さがは、2月22日、佐城地区中央支所で「JAふれあい運動研修会」を開き、県内の女性部員やJAの生活指導員ら約250人が出席いたしました。

J A グループの自己改革目標のひとつ

である「地域の活性化」のため、地域の生活インフラ機能の一翼を担う「JAくらしの宅配便」と「食材宅配事業」について、平成29年4月より「生活総合宅配事業」をスタートすることを

説明し、理解と新規会員登録を呼びかけました。「JAくらしの宅配便」には、エーコープマーク品を中心に食品や日用品が掲載されており、インターネット(24時間可)、紙媒体(JA支店への